

# 新たに抽出した土砂災害のおそれがある箇所を公表！

どこが危ないか  
事前に確認

## 背景

近年、大雨により、土砂災害警戒区域外においても土砂災害が発生しています。富山県では、従来よりも高精度な地形図を用いて、これまで把握できなかった土砂災害のおそれがある箇所（急傾斜地の崩壊・土石流）を新たに抽出しました。

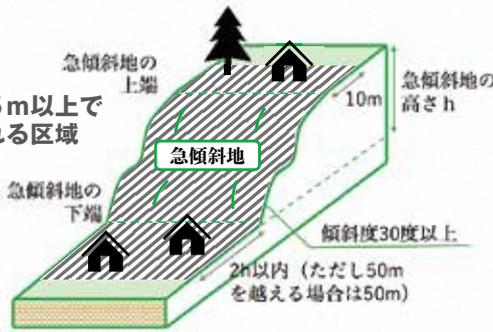
## 公表の目的

新たに抽出した箇所は、今後現地調査など詳細な調査を実施して、順次、土砂災害警戒区域等の指定を進めていきますが、指定には時間がかかります。このため、区域指定前ですが、新たに判明した土砂災害のリスクを周知することを目的に、新たに抽出した土砂災害のおそれがある箇所を公表しています。

## 新たに抽出した土砂災害のおそれがある箇所とは

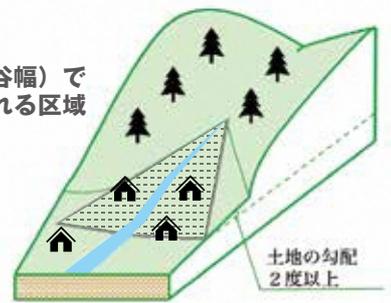
### ○急傾斜地の崩壊

傾斜30度以上、高さ5m以上で人家等に被害が想定される区域



### ○土石流

谷型の地形（谷奥行>谷幅）で人家等に被害が想定される区域



## 確認方法

指定済みの土砂災害警戒区域等を確認できる「富山県土砂災害警戒情報支援システム」に「新たに抽出した土砂災害のおそれがある箇所」を追加

富山県土砂災害警戒情報支援システム



- ・新たに抽出した箇所は、詳細な調査前であるため、全てが土砂災害警戒区域等に指定されるとは限りません。
- ・新たに抽出した箇所は、法律に基づくものではないため、この公表をもって建物の建築等に規制が発生するものではありません。



# 土砂災害から 「いのち」を守ろう

富山県砂防課

新たに抽出した土砂災害のおそれがある箇所の追加

## 土砂災害から身を守る3つのポイント

### 1 住んでいる場所が「土砂災害警戒区域」かどうか確認



土砂災害のおそれがある区域は「土砂災害警戒区域」等とされています。普段からお住まいの場所が土砂災害のおそれがある区域かどうか、土砂災害ハザードマップや富山県土砂災害警戒情報支援システムなどで確認しましょう。

また、富山県土砂災害警戒情報支援システムでは、高精度な地形図を用いて「新たに抽出した土砂災害のおそれがある箇所」も確認できます。

### 2 雨が降り出したらレベル4土砂災害危険警報に注意

レベル4土砂災害危険警報は、大雨による土砂災害発生の危険度が高まったときに、気象台が発表する防災気象情報です。

この情報は、富山県土砂災害警戒情報支援システムや気象庁のホームページで確認できるほか、テレビやラジオの気象情報でも発表されます。大雨による電波障害や停電などいざという時のために携帯ラジオを持っておくとよいでしょう。また、富山県土砂災害警戒情報支援システムでは、レベル4土砂災害危険警報のメール配信も行っています。



※「レベル4土砂災害危険警報」は、新たな防災気象情報運用開始（令和8年5月下旬予定）までは「土砂災害警戒情報」

### 3 警戒レベル4までに全員避難



お住まいの地域にレベル4土砂災害危険警報が発表されたら、市町村からの避難指示の発令（警戒レベル4）に留意するとともに、避難指示が発令されていなくても、家族・親戚や地域内の方々と声をかけあい、早めに安全な場所に避難しましょう。特に、お年寄りや障害のある方など避難に時間を要する方は、市町村からの高齢者等避難の発令（警戒レベル3）に留意し、移動時間を考えて早めに避難することが大切です。

富山県土砂災害警戒情報支援システム

